

建設新聞読むなら建通新聞。[建設専門紙]

全圧連若手幹部研修会を名古屋市で開いた

2015/3/6 中部版 掲載記事より

全国コンクリート圧送事業団体連合会（佐藤勝彦会長・全圧連）は2月28日、3月1日の両日、名古屋市内で「第17回若手幹部研修会」を開催した。組合員のヤマコン（山形市）のほか、東海地区コンクリート圧送有限責任事業組合（長谷川員典理事長・LLP）の渡辺圧送（東海市）などから若手幹部ら45人が参加した。

全圧連の安井貢副会長は「若い世代にチャレンジする意識を高めてもらい、ほかの地域の経営者と交流を深めてほしい」とあいさつした。

研修会の初日は、LLPの橋本太一事務局長からLLPの組織概要と共同受注事業について説明があり、参加者からは組織運営や東海地区の現状などについての質問があった。日本大学理工学部建築学科の中田善久教授が座長を務め、業界の現状と課題、改善策と今後の方向性に関する意見交換会も行われた。

2日目は、これからの専門工事業における経営戦略とコスト管理・利益確保について、「コンクリート圧送工事業経営ハンドブック」による経営分析の実例と活用についての講義があった。



あいさつする安井副会長

業界・行政ニュース

渡辺圧送らが
LLPから参加

全圧連若手幹部研修会

全国コンクリート圧送事業団体連合会（全圧連、佐藤勝彦会長）は2月28日、3月1日の両日、名古屋市内で「第17回若手幹部研修会」を開催した。組合員のヤマコン（山形市）のほか、東海



地区コンクリート圧送有限責任事業組合（LLP、長谷川員典理事長）の渡辺圧送（東海市）などから若手幹部ら45人が参加した。

全圧連の安井貢副会長「写真」は「若い世代にチャレンジする意識を高めてもらい、ほかの地域の経営者と交流を深めてほしい」とあいさつした。研修会の初日は、LLPの橋本太一事務局長からLLPの組織概要と共同受注事業について説明があり、参加者からは組織運営や東海地区の現状

などについての質問があった。日本大学理工学部建築学科の中田善久教授が座長を務め、業界の現状と課題、改善策と今後の方向性に関する意見交換会も行われた。2日目は、これからの専門工事業における経営戦略とコスト管理・利益確保について、「コンクリート圧送工事業経営ハンドブック」による経営分析の実例と活用についての講義があった。